

単 元	年 組 番
3年「しぜんのかんさつをしよう」	氏名

生きもののすがたしらべ

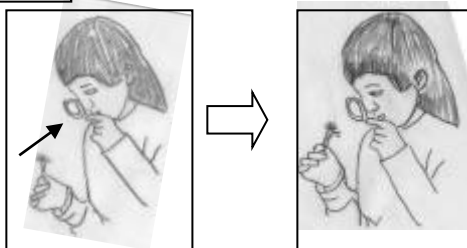
- 校庭<sup>こうてい</sup>に出て、生きもののかんさつをします。小さな生きもののがたやようすをくわしく見るには、**虫めがね**をつかいます。

虫めがねのつかい方

- うごかせるものを見る時

① 虫めがねを目の近くにもつ。

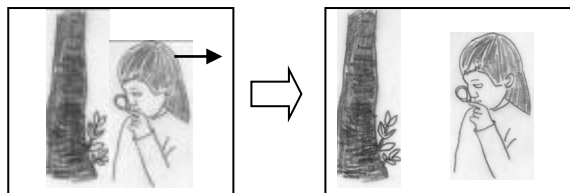
② 見るものを虫めがねに近づけたり遠ざけたりして、はっきり見えるところで止める。



- うごかせないものを見る時

① 虫めがねを目の近くにもつ。

② 虫めがねを見るものに近づいたり遠ざかったりして、はっきり見えるところで止める。



★ 目をいためるので、虫めがねでたいようをぜったいに見てはいけません。

- 生きもののかんさつしたときには、「見つけたよカード」にかきます。

「見つけたよカード」のかきかた

- かんさつした生きもの名前やすがた（色，形，大きさ）をかきます。

- 生きもの名前がわからないときには、図かんでしらべましょう。

- 「見つけたよカード」をとじていくと、自分だけの図かんができます。



単 元	年 組 番	7 問
3 年「しぜんのかんさつをしよう」	氏名	

1 小さな生きものをかんさつします。

(1) 右のどうぐの名前は、何でしょう。

答え

虫めがね



(2) このどうぐをつかうときの正しいつかい方を、  
せんでむすびましょう。

うごかせるものを見る時

うごかせないものを見る時



虫めがねをもち、見るものに近づいたり、遠ざかったりして、はっきり見えるところで止める。

見るものを虫めがねに近づけたり遠ざけたりして、はっきり見えるところで止める。

(3) このどうぐで見てはいけないものを、ア～ウから1つえらびましょう。

ア ダンゴムシ

イ タンポポの花

ウ たいよう

答え

ウ

2 かんさつした生きものを「見つけたよカード」に書きます。あてはまることばを   からえらび、文をかんせいさせましょう。

○ かんさつする生きものをきめ、

色

や

形

,

大きさ

などの生きもののすがたについて、「見つけたよカード」にかきます。

色, 石, 形, 本, 大きさ

単 元	年 組 番	7 問
3 年「しぜんのかんさつをしよう」	氏名	

1 タンポポの花を手にもち、虫めがねをつかってかんさつをします。どちらの方ほうが正しいでしょうか。正しい方のきごうを書きましょう。

ア タンポポの花をうごかさず、虫めがねをタンポポの花に近づけたり、遠ざけたりする。

イ 虫めがねをうごかさず、タンポポの花を虫めがねに近づけたり、遠ざけたりする。

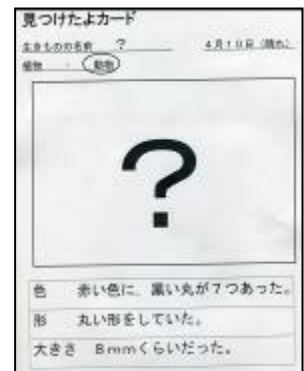
答え

イ

2 <sup>こうてい</sup>校庭でかんさつした生きものを「見つけたよカード」に記ろくしました。

(1) カードにかかれている生きものはどちらですか。正しいほうを○でかこみましょう。

( ナナホシテントウ ・ ダンゴムシ )



(2) (1)でえらんだりゆうを書きましょう。

色が赤くて、7つの黒い丸があるから。

ダンゴムシの形は、細長い丸だけど、丸いからナナホシテントウと思う。など、色や形について書けていれば、正解。

3 <sup>こうてい</sup>校庭の生きものをかんさつし、くらべてみました。正しい文に○、まちがっている文に×をつけましょう。

( ○ ) 生きものは、それぞれ色や形、大きさなどのすがたがちがう。

( × ) どの <sup>しょくぶつ</sup>植物も、<sup>は</sup>葉の形が同じである。

( ○ ) チョウは形がにているが、大きさにはちがいがある。

( × ) 花の色は、どれも <sup>き</sup>黄色である。